

テーマ1 有価証券

問題 1 有価証券 (第140回本試験改題)

A 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

売買目的有価証券 ()	繰延税金負債 ()
満期保有目的債券 ()	その他有価証券評価差額金 ()
その他有価証券 ()	有価証券利息 ()
関連会社株式 ()	有価証券評価損益 ()
繰延税金資産 ()	法人税等調整額 ()
関連会社株式評価損 ()	

問題 2 有価証券 (第158回本試験改題)

B 7分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

投資有価証券 ()	有価証券利息 ()
繰延税金資産 ()	法人税等調整額 ()
その他有価証券評価差額金 ()	
投資有価証券評価損 ()	

問題 3 有価証券 (第168回本試験改題)

B 7分

答案用紙

(単位：千円)

貸借対照表	損益計算書
資産の部	IV 営業外収益
II 固定資産	有価証券利息 ()
3 投資その他の資産	V 営業外費用
投資有価証券 ()	投資有価証券評価損 ()
金利スワップ資産 ()	支払手数料 ()
純資産の部	
I 株主資本	
() ()	
II 評価・換算差額等	
() ()	

問題 4 有価証券 (第144回本試験改題)

C 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

売買目的有価証券	()	有 価 証 券 利 息	()
満期保有目的債券	()	有価証券運用損益	()
関 連 会 社 株 式	()	受 取 配 当 金	()
関連会社株式評価損	()	為 替 差 損 益	()

問題 5 有価証券 (第156回本試験改題)

C 12分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現 金 預 金	239,000	繰 延 税 金 負 債	()
その他有価証券	()	その他有価証券評価差額金	()
関 連 会 社 株 式	()	繰延ヘッジ損益	()
先物取引差金	()	有価証券評価損益	()
繰延税金資産	()	関連会社株式売却益	()

テーマ2 固定資産

問題 1 固定資産(資産除去債務) (第129回本試験改題) B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表		(単位：千円)
建 物 ()	資 産 除 去 債 務 ()	
備 品 ()	建物減価償却累計額 ()	
減 価 償 却 費 ()	備品減価償却累計額 ()	
利 息 費 用 ()		

問題 2 固定資産(資産除去債務) (第137回本試験改題) B 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表		(単位：千円)
機 械 装 置 ()	資 産 除 去 債 務 ()	
減 価 償 却 費 ()	機械装置減価償却累計額 ()	
利 息 費 用 ()		

問題 3 固定資産(耐用年数の変更) (144回本試験改題) C 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表		(単位：千円)
建 物 ()	建物減価償却累計額 ()	
機 械 ()	機械減価償却累計額 ()	
減 価 償 却 費 ()	繰越利益剰余金 ()	

問題 4 固定資産(資本的支出) (第144回本試験改題) C 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表		(単位：千円)
建 物 ()	建物減価償却累計額 ()	
車 両 ()	車両減価償却累計額 ()	
減 価 償 却 費 ()		
修 繕 費 ()		

問題 5 固定資産(直接法) (第 168 回本試験改題)

B 10分

答案用紙

(単位：千円)

貸 借 対 照 表	損 益 計 算 書
II 固定資産	III 販売費及び一般管理費
1 有形固定資産	減 価 償 却 費 ()
建 物 ()	ソフトウェア償却費 ()
備 品 ()	
2 無形固定資産	
ソフトウェア ()	

問題 6 固定資産(減損会計) (第 164 回本試験改題)

B 10分

答案用紙

(単位：千円)

貸 借 対 照 表	損 益 計 算 書
II 固定資産	III 販売費及び一般管理費
1 有形固定資産	減 価 償 却 費 ()
建 物 ()	研 究 開 発 費 ()
減価償却累計額 (△)	V 営業外費用
機 械 装 置 ()	減 価 償 却 費 ()
減価償却累計額 (△)	VII 特別損失
3 投資その他の資産	減 損 損 失 ()
投 資 不 動 産 ()	
減価償却累計額 (△)	

問題 7 固定資産(割賦購入) (第 162 回本試験改題)

C 12分

答案用紙

問 1 利息法による場合

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

前払費用 ()	未払金 ()
車両運搬具 ()	長期未払金 ()
長期前払費用 ()	車両運搬具減価償却累計額 ()
減価償却費 ()	
支払利息 ()	

問 2 級数法による場合

前払費用 ()

問題 8 固定資産(減損会計) (第 149 回本試験改題)

C 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

建物 ()	建物減価償却累計額 ()
のれん ()	
減価償却費 ()	
のれん償却額 ()	
減損損失 ()	

問題 9 固定資産(減損会計) (第 170 回本試験改題)

B 10分

答案用紙

(単位：千円)

	資産 A	資産 B	資産 C	資産 D	のれん
減損損失					
帳簿価額					

問題 10 固定資産(リース) (第 152 回本試験改題)

C 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

使用権資産 ()	未払利息 ()
修繕費 ()	リース負債 ()
減価償却費 ()	使用権資産減価償却累計額 ()
支払利息 ()	

問題 11 固定資産(リース) (第 152 回本試験改題)

C 12分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

使用権資産 ()	リース負債 ()
減価償却費 ()	使用権資産減価償却累計額 ()
支払利息 ()	

テーマ3 退職給付

問題 1 退職給付 (第161回本試験改題)

A 5分

答案用紙

決算整理後残高試算表 (単位：千円)

退職給付費用 ()	退職給付引当金 ()
------------	-------------

問題 2 退職給付 (第159回本試験改題)

B 7分

答案用紙

決算整理後残高試算表 (単位：千円)

現金預金 1,400	退職給付引当金 ()
退職給付費用 ()	

問題 3 退職給付 (第168回本試験改題)

A 5分

答案用紙

決算整理後残高試算表 (単位：千円)

退職給付費用 ()	退職給付引当金 ()
------------	-------------

問題 4 退職給付 (第138回本試験改題)

C 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表 (単位：千円)

退職給付費用 ()	退職給付引当金 ()
------------	-------------

問題 5 退職給付 (第149回本試験改題)

C 7分

答案用紙

決算整理後残高試算表 (単位：千円)

繰延税金資産 ()	退職給付引当金 ()
退職給付費用 ()	法人税等調整額 ()

連結貸借対照表 (単位：千円)

繰延税金資産 ()	退職給付に係る負債 ()
	退職給付に係る調整累計額 ()

テーマ4 社債

問題 1 社債 (第129回本試験改題)

A 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現金預金 ()	社債 ()
社債利息 ()	

問題 2 社債 (第165回本試験改題)

B 7分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

普通預金 ()	社債 ()
社債利息 ()	社債買入消却益 ()

問題 3 社債 (第143回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現金預金 ()	社債 ()
社債利息 ()	資本金 ()
	資本準備金 ()
	新株予約権 ()

問題 4 社債 (第138回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

普通預金 ()	社債 ()
社債利息 ()	資本金 ()
	資本準備金 ()
	新株予約権 ()

テーマ5 貸倒引当金

問題 1 貸倒引当金 (第125回本試験改題)

A 5分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

電子記録債権	()	預り営業保証金	()
売掛金	()	貸倒引当金	()
破産更生債権等	()		
貸倒引当金繰入	()		

問題 2 貸倒引当金 (第138回本試験改題)

C 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現金預金	()	貸倒引当金	()
売掛金	()	繰越利益剰余金	()
長期貸付金	()	受取利息	()
貸倒引当金繰入	()		
貸倒損失	()		

テーマ6 為替予約

問題 1 為替予約 (第138回本試験改題)

B 5分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

長期前払費用 ()	長期借入金 ()
為替予約 ()	繰延ヘッジ損益 ()
為替差損益 ()	
支払利息 40	

問題 2 為替予約 (第157回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

売掛金 ()	貸倒引当金 ()
貸倒引当金繰入 ()	前受収益 ()
為替差損益 ()	一般売上 786,000
	海外輸出売上 ()

問題 3 為替予約 (第170回本試験改題)

B 7分

答案用紙

問 1

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

短期貸付金 ()	受取利息 ()
前払費用 ()	為替差損益 ()
未収利息 ()	

問2

受取利息 () 千円

答案用紙

決算整理後残高試算表					(単位：千円)				
繰越商品	(		)	買掛金	(		)		
為替予約	(		)						
仕入	(		)						
為替差損	(		)						

テーマ7 純資産

問題 1 純資産 (第123回本試験改題)

A 5分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

自 己 株 式 ()	資 本 金 ()
	資 本 準 備 金 ()
	その他資本剰余金 ()
	利 益 準 備 金 ()
	繰越利益剰余金 ()

問題 2 純資産 (第157回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現 金 預 金 ()	資 本 金 ()
株 式 交 付 費 ()	資 本 準 備 金 ()
自 己 株 式 ()	その他資本剰余金 ()
支 払 手 数 料 ()	新 株 予 約 権 ()
株 式 報 酬 費 用 ()	
株式交付費償却 ()	

問題 3 純資産 (第144回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現 金 預 金 ()	資 本 金 ()
株 式 報 酬 費 用 ()	資 本 準 備 金 ()
	新 株 予 約 権 ()

問題 4 純資産 (第135回本試験改題)

B 5分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現金預金 ()	資本金 ()
	資本準備金 ()
	その他資本剰余金 ()
	新株予約権戻入益 ()

テーマ8 収益認識

問題 1 収益認識 (第 161 回本試験改題)

A 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

売 掛 金 ()	契 約 負 債 ()
商 品 ()	商 品 売 上 高 ()
商 品 売 上 原 価 ()	役 務 収 益 ()
役 務 原 価 ()	
販 売 費 ()	

問題 2 収益認識 (第 162 回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

現 金 預 金 ()	返 金 負 債 ()
商 品 ()	契 約 負 債 ()
返 品 資 産 ()	売 上 ()
売 上 原 価 ()	

問題 3 収益認識 (第 164 回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

売 掛 金 ()	返 金 負 債 ()
繰 越 商 品 ()	貸 倒 引 当 金 ()
返 品 資 産 ()	売 上 ()
仕 入 ()	
貸倒引当金繰入額 ()	

問題 4 収益認識 (第167回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

クレジット売掛金 ()	契 約 負 債 ()
支 払 手 数 料 ()	売 上 ()
	役 務 収 益 ()

問題 5 収益認識 (第168回本試験改題)

B 12分

答案用紙

(単位：千円)

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

I 流動資産	I 売 上 高 ()
売 掛 金 ()	II 売 上 原 価 ()
商 品 ()	
I 流動負債	
返 金 負 債 ()	

問題 6 収益認識 (第165回本試験改題)

C 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

繰 越 商 品 ()	買 掛 金 ()
未 着 品 ()	契 約 負 債 ()
仕 入 ()	一 般 売 上 450,000
	未 着 品 売 上 ()
	役 務 収 益 ()

問題 7 収益認識 (第170回本試験改題)

C 15分

答案用紙

損 益 計 算 書

自×7年4月1日 至×8年3月31日 (単位：千円)

I 売 上 高 ()

II 売 上 原 価

1 商品期首棚卸高 ()

2 当期商品仕入高 ()

合 計 ()

3 商品期末棚卸高 () ()

売 上 総 利 益 ()

III 販売費及び一般管理費

1 商品保証引当金繰入 ()

問題 8 収益認識 (第170回本試験改題)

C 15分

答案用紙

損 益 計 算 書

自×7年4月1日 至×8年3月31日 (単位：千円)

I 売 上 高 ()

II 売 上 原 価

1 商品期首棚卸高 ()

2 当期商品仕入高 ()

合 計 ()

3 商品期末棚卸高 () ()

売 上 総 利 益 ()

III 販売費及び一般管理費

1 貸 倒 損 失 ()

2 貸倒引当金繰入 ()

IV 営 業 外 収 益

1 受 取 利 息 ()

テーマ9 ソフトウェア・建設業会計

問題 1 自社利用のソフトウェア (第167回本試験改題)

A 5分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

ソフトウェア	()
一般管理費	()
ソフトウェア償却	()

問題 2 ソフトウェア (第126回本試験改題)

B 10分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

機械	()	機械減価償却累計額	()
ソフトウェア	()		
給料	()		
その他諸経費	()		
研究開発費	()		
ソフトウェア償却	()		

問題 3 市場販売目的のソフトウェア (第171回本試験改題)

A 10分

答案用紙

(単位：千円)

問1

×1年度	×2年度	×3年度

問2

×1年度	×2年度	×3年度

問題 4 建設業会計 (第170回本試験改題)

B 15分

答案用紙

問1

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 契約資産				
② 顧客との契約から生じた債権				
③ 契約負債				
④ 工事収益				
⑤ 工事原価				

問2

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 工事収益				
② 工事原価				

問3

	第3期
① 工事収益	
② 工事原価	

注 解答は百万円単位で行い、仮に百万円未満の端数が生じた場合は四捨五入して百万円単位で答えること。該当がない項目には0を記入すること（斜線が入っている項目は解答する必要はない）。

問題 5 受注制作のソフトウェア (第164回本試験改題)

C 12分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

売 掛 金 ()	貸 倒 引 当 金 ()
契 約 資 産 ()	受 注 損 失 引 当 金 ()
ソフトウェア開発売上原価 ()	ソフトウェア開発売上高 ()
貸 倒 引 当 金 繰 入 ()	

問題 1 商品の評価 (第129回本試験改題)

B 7分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

繰越商品	()	売上	()
仕入	()		
販売費	()		

問題 2 商品の評価 (第165回本試験改題)

C 7分

答案用紙

損益計算書

自×7年4月1日 至×8年3月31日 (単位：千円)

I 売上高 500,000

II 売上原価

1 期首商品棚卸高 ()

2 当期商品仕入高 ()

合計 ()

3 期末商品棚卸高 ()

差引 ()

4 棚卸減耗損 () ()

売上総利益 ()

問題 3

商品の評価 (第 153 回本試験改題)

B

10分

答案用紙

損 益 計 算 書

自×7年4月1日 至×8年3月31日 (単位：千円)

I 売 上 高

1 一般売上高	()
2 小売売上高	() ()

II 売 上 原 価

1 期首商品棚卸高	()
2 当期商品仕入高	()
合 計	()
3 他勘定振替高	()
4 期末商品棚卸高	() ()
売上総利益	()

III 販売費及び一般管理費

1 販 売 費	()
---------	-----

問題 4

商品の評価 (第 140 回本試験改題)

C

15分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

繰 越 商 品 ()	繰越利益剰余金 ()
仕 入 ()	売 上 ()
棚 卸 減 耗 損 ()	
商 品 評 価 損 ()	

テーマ11 税効果会計

問題 1 税効果会計 (第143回本試験改題)

B 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表		(単位：千円)
建物	960,000	未払法人税等 ()
繰延税金資産 ()		貸倒引当金 6,270
減価償却費 ()		退職給付引当金 86,280
貸倒引当金繰入 5,770		建物減価償却累計額 ()
退職給付費用 21,280		法人税等調整額 ()
法人税、住民税及び事業税 ()		

問題 2 税効果会計 (第146回本試験改題)

B 15分

答案用紙

決算整理後残高試算表		(単位：千円)
その他有価証券 ()		未払法人税等 ()
繰延税金資産 ()		繰延税金負債 ()
法人税、住民税及び事業税 ()		その他有価証券評価差額金 ()
法人税等調整額 ()		

問題 3 税効果会計 (第147回本試験改題)

B 10分

答案用紙

損益計算書		(単位：千円)
法人税、住民税及び事業税 ()		法人税等調整額 ()
貸借対照表		(単位：千円)
繰延税金資産 ()		未払法人税等 ()

問題 4

税効果会計 (第168回本試験改題)

C

15分

答案用紙

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

機	械	100,000	未 払 法 人 税 等	(	)
その他有価証券	(	)	貸 倒 引 当 金	(	)
繰延税金資産	(	)	繰延税金負債	(	)
貸倒引当金繰入	(	)	機械減価償却累計額	(	)
減 価 償 却 費	(	)	圧 縮 積 立 金	(	)
投資有価証券評価損	(	)	繰越利益剰余金	(	)
法人税、住民税及び事業税	(	)	その他有価証券評価差額金	(	)
			受 取 配 当 金		300
			法人税等調整額	(	)

問題 1 成果連結 (第126回本試験改題)

B 10分

答案用紙

連結貸借対照表

X3年3月31日

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
電子記録債権	()	電子記録債務	()
売掛金	()	買掛金	()
商品	()	貸倒引当金	()
備品	()	繰延税金負債	()
繰延税金資産	()		

連結損益計算書

自X2年4月1日至X3年3月31日

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
売上原価	()	売上高	()
貸倒引当金繰入	()	固定資産売却益	()
減価償却費	()		
法人税等調整額	()		

問題 2 成果連結 (第131回本試験改題)

B 10分

答案用紙

連結貸借対照表

X2年度末

(単位：千円)

売掛金	()	買掛金	()
商品	()	貸倒引当金	()
		非支配株主持分	()

テーマ13 資本連結・包括利益

問題 1 資本連結 (第144回本試験改題)

B 15分

答案用紙

(20X2 年度末) 連結貸借対照表 (単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
土 地	()	資 本 金	()
の れ ん	()	資 本 剰 余 金	()
		利 益 剰 余 金	466,000
		その他有価証券評価差額金	()
		非 支 配 株 主 持 分	()

(20X3 年度末) 連結貸借対照表 (単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
土 地	()	資 本 金	()
の れ ん	()	資 本 剰 余 金	()
		利 益 剰 余 金	554,000
		その他有価証券評価差額金	()
		非 支 配 株 主 持 分	()

問題 2 資本連結 (第156回本試験改題)

B 15分

答案用紙

連結損益計算書 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
減 価 償 却 費	()	負 の の れ ん 発 生 益	()
の れ ん 償 却 額	()		
支 払 手 数 料	()		
非支配株主に帰属する当期純利益	()		

連結貸借対照表 (単位：千円)

資 産	金 額	純 資 産	金 額
建 物	()	非 支 配 株 主 持 分	()
減 価 償 却 累 計 額	(△)		
の れ ん	()		

問題 3 資本連結 (第158回本試験改題)

B 15分

答案用紙

連結損益計算書 (単位：千円)

費用	金額	収益	金額
諸費用	56,000	諸収益	67,000
のれん償却額	()	持分法に係る投資利益	()
支払手数料	()	段階取得に係る差益	()
非支配株主に帰属する当期純利益	()		

連結貸借対照表 (単位：千円)

資産	金額	純資産	金額
土地	()	資本金	()
のれん	()	...	...
		非支配株主持分	()

問題 4 資本連結 (第165回本試験改題)

B 30分

答案用紙

連結株主資本等変動計算書 (単位：千円)

	株主資本				その他の 包括利益累計額	非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式			
当期首残高							2,995,200
当期変動額							
新株の発行							
剰余金の配当							
親会社株主に帰属する 当期純利益			121,030				121,030
自己株式の処分							
子会社株式の売却による 持分の増減額							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計							609,950
当期末残高							3,605,150

問題 5 資本連結 (第168回本試験改題)

B 30分

答案用紙

連結貸借対照表

(単位：千円)

資 産	× 1 年度末	× 2 年度末	× 3 年度末	負債・純資産	× 1 年度末	× 2 年度末	× 3 年度末
諸 資 産				諸 負 債	190,000	270,000	295,000
関連会社株式	12,000	—	—	資 本 金			
の れ ん				資本剰余金			
				利益剰余金			
				非支配株主持分			

問題 6 資本連結(包括利益) (第171回本試験改題)

C 30分

答案用紙

連結貸借対照表

(単位：千円)

資 産	× 4 年度末	× 5 年度末	負債・純資産	× 4 年度末	× 5 年度末
売 掛 金			買 掛 金		
棚 卸 資 産			その他の流動負債	453,000	494,400
その他の流動資産	1,364,000	1,603,700	資 本 金		
貸 倒 引 当 金	△	△	資本剰余金		
土 地			利 益 剰 余 金		
の れ ん			その他の包括利益累計額		
その他有価証券	350,000	343,000	非支配株主持分		
繰延税金資産					

× 5 年度 連結包括利益計算書 (単位：千円)

当期純利益 103,310

その他の包括利益

その他有価証券評価差額金 ()

包 括 利 益 ()

問題 7

資本連結(在外子会社) (第161回本試験改題)

C 20分

答案用紙

連結貸借対照表

(単位: 円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
諸 資 産	4,562,000	諸 負 債	980,000
商 品		繰 延 税 金 負 債	
土 地		資 本 金	
の れ ん		利 益 剰 余 金	
		為 替 換 算 調 整 勘 定	
		非 支 配 株 主 持 分	

連結包括利益計算書 (単位: 円)

当期純利益	1,212,420
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	()
包 括 利 益	()

問題 8

資本連結(在外子会社) (第164回本試験改題)

C 35分

答案用紙

問1 ×1年度の連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位: 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
の れ ん		資 本 金	300,000
		資 本 剰 余 金	101,000
		利 益 剰 余 金	
		その他有価証券評価差額金	
		為 替 換 算 調 整 勘 定	
		非 支 配 株 主 持 分	

問2 ×2年度の連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位: 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
の れ ん		資 本 金	300,000
		資 本 剰 余 金	
		利 益 剰 余 金	608,240
		その他有価証券評価差額金	
		為 替 換 算 調 整 勘 定	
		非 支 配 株 主 持 分	

問題 1 企業結合 (第117回本試験改題)

A 5分

答案用紙

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

問題 2 企業結合 (第131回本試験改題)

A 10分

答案用紙

設 問		
1	B社の純資産と収益還元価値の平均額	千円
2	A社の1株当たり企業評価額	円
3	A社株式の1株当たりのB社株式交換比率	株
4	A社の新株発行に伴う資本金の増加額	千円
5	連結上の「のれん」計上額	千円

問題 3 企業結合 (第137回本試験改題)

B 10分

答案用紙

設問 1

A社株式の取得原価	千円
B社株式の取得原価	千円

設問 2

資本金	資本剰余金	のれん
千円	千円	千円

答案用紙

問1 個別貸借対照表

貸借対照表

(単位：千円)

資 産	P 社	S 社	負債・純資産	P 社	S 社
諸 資 産	1,040,000	500,000	諸 負 債	390,000	270,000
Y 事 業 資 産	—		Y 事 業 負 債	—	
そ の 他 有 価 証 券		—	資 本 金		
関 係 会 社 株 式		—	資 本 剰 余 金		
			利 益 剰 余 金		

問2 連結貸借対照表

連結貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
諸 資 産		諸 負 債	660,000
Y 事 業 資 産		Y 事 業 負 債	
そ の 他 有 価 証 券		資 本 金	
の れ ん		資 本 剰 余 金	
		利 益 剰 余 金	
		非 支 配 株 主 持 分	

問題 1

持分法 (第152回本試験改題)

B 20分

答案用紙

①×8年3月期

連結貸借対照表 (単位：千円)

商	品 (	)
A 社 株 式 (	)	
B 社 株 式 (	)	
繰延税金資産 (	)	

②×9年3月期

連結貸借対照表 (単位：千円)

商	品 (	)
A 社 株 式 (	)	
B 社 株 式 (	)	
繰延税金資産 (	)	

連結損益計算書 (単位：千円)

売	上	高 (	)
持分法による投資利益 (	)		
法人税等調整額 (	)		

問題 1

キャッシュ・フロー計算書 (第171回本試験改題)

A 15分

答案用紙

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業収入 ()

商品の仕入支出 ()

人件費支出 ()

その他の営業支出 ()

小 計 ()

利息の支払額 ()

法人税等の支払額 ()

営業活動によるキャッシュ・フロー ()

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出 ()

有形固定資産の売却による収入 ()

投資活動によるキャッシュ・フロー ()

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入れによる収入 ()

短期借入金の返済による支出 ()

社債の償還による支出 ()

株式の発行による収入 ()

配当金の支払額 ()

財務活動によるキャッシュ・フロー ()

IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 ()

V 現金及び現金同等物の増減額 ()

VI 現金及び現金同等物の期首残高 ()

VII 現金及び現金同等物の期末残高 ()

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

() ()

減価償却費 ()

() ()

貸倒引当金の増加額 ()

受取配当金 ()

支払利息 ()

売上債権の増減額 ()

棚卸資産の増減額 ()

仕入債務の増減額 ()

() の増減額 ()

小 計 ()

配当金の受取額 ()

利息の支払額 ()

法人税等の支払額 ()

営業活動によるキャッシュ・フロー ()

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出 ()

有形固定資産の取得による支出 ()

投資活動によるキャッシュ・フロー ()

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入れによる収入 (純額) ()

配当金の支払額 ()

() の支払額 ()

財務活動によるキャッシュ・フロー ()

IV 現金及び現金同等物の増減額 ()

V 現金及び現金同等物の期首残高 ()

VI 現金及び現金同等物の期末残高 ()

テーマ1 標準原価計算

テーマ1-1 原価標準の設定から差異分析まで (第134回工業簿記(一部改題))

まずは解いてみよう! (制限時間 45 分)

答案用紙 (カッコ内は適切な語句に○を付けること)

問1

仕 掛 品		(単位: 円)
月初仕掛品 ()	製 品 ()	
直接材料費 ()	月末仕掛品 ()	
直接労務費 ()	原 価 差 異 ()	
製造間接費 18,600,000		
()		

問2 直接材料消費量差異

円 (有利差異、不利差異)

問3 直接作業時間差異

円 (有利差異、不利差異)

問4 製造間接費総差異

円 (有利差異、不利差異)

問5

予 算 差 異	円 (有利差異、不利差異)
能 率 差 異	円 (有利差異、不利差異)
操 業 度 差 異	円 (有利差異、不利差異)

問6

材料 A 第 1 工程消費量差異	円 (有利差異、不利差異)
材料 B 第 1 工程消費量差異	円 (有利差異、不利差異)
材料 B 第 3 工程消費量差異	円 (有利差異、不利差異)
前工程完成品第 2 工程消費量差異	円 (有利差異、不利差異)
前工程完成品第 3 工程消費量差異	円 (有利差異、不利差異)

問7

第 1 工程作業時間差異	円 (有利差異、不利差異)
第 2 工程作業時間差異	円 (有利差異、不利差異)
第 3 工程作業時間差異	円 (有利差異、不利差異)

ステップアップ問題

Stage 1 原価標準

問題 1

答案用紙

第 1 工程完成品	円
第 2 工程完成品	円
製品 X	円

資料 2 の第 1 工程のデータをベースに

第 1 工程完成品の原価標準を含む！

第 2 工程完成品の原価標準を含む！

Stage 2 仕掛品勘定の記入

問題 2

→ ここまで解ければ、必要最低ラインをクリア！

答案用紙

標準原価

$\left\{ \begin{array}{l} @ (\quad) \text{円 (原価標準)} \times 120 \text{ 個 (第 1 工程完成品)} \\ @ 8,850 \text{ 円 (原価標準)} \times (\quad) \text{個 (第 2 工程完成品)} \end{array} \right.$

仕 掛 品 (単位：円)	
月初仕掛品 ()	製品 () 標準原価
直接材料費 ()	月末仕掛品 () 標準原価
直接労務費 ()	原 価 差 異 ()
製造間接費 18,600,000	
()	()

Stage 3 標準原価差異の分析

問題 3

→ ここまで解ければ、合格ボーダーライン！

答案用紙

(カッコ内は適切な語句に○を付けること)

問 2

直接材料消費量差異 円 (有利 差異、 不利 差異)



材料 A は第 1 工程でのみ投入

→ 標準消費量：3,310 個 (第 1 の当月投入量) × 材料 A 1 個

材料 B はすべての工程で投入

→ 標準消費量：3,310 個 (第 1 の当月投入量) × 材料 B 1 kg
 3,350 個 (第 2 の当月投入量) × 材料 B 0.5 kg
 3,400 個 (第 3 の当月投入量) × 材料 B 0.5 kg

問3

直接作業時間差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
----------	-------------------



直接作業はすべての工程で投入
ということは…

→標準作業時間：3,310 個（第1の当月投入量）×（ ）時間
3,350 個（第2の当月投入量）×（ ）時間
3,400 個（第3の当月投入量）×（ ）時間

問4

製造間接費総差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
----------	-------------------

問5

予算差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
能率差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
操業度差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）

問題4

→ ここまで解ければ、合格確実！

答案用紙

（カッコ内は適切な語句に○を付けること）

問6

材料A第1工程消費量差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
--------------	-------------------



標準消費量：3,340 個（第1の当月投入量）×材料A 1 個

材料B第1工程消費量差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
--------------	-------------------



標準消費量：3,340 個（第1の当月投入量）×材料B 1 kg

材料B第3工程消費量差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
--------------	-------------------



標準消費量：3,400 個（第3の当月投入量）×材料B 0.5 kg

前工程完成品第2工程消費量差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
-----------------	-------------------



標準消費量：3,360 個（第2の当月投入量）×第1工程完成品 1 個

前工程完成品第3工程消費量差異	円（ 有利 差異、 不利 差異 ）
-----------------	-------------------



標準消費量：3,400 個（第3の当月投入量）×第2工程完成品 1 個

問7

第1工程作業時間差異	円（有利差異、不利差異）
------------	--------------



標準時間：3,340個（第1の当月投入量）× 0.5時間

第2工程作業時間差異	円（有利差異、不利差異）
------------	--------------



標準時間：3,360個（第2の当月投入量）× 0.3時間

第3工程作業時間差異	円（有利差異、不利差異）
------------	--------------



標準時間：3,400個（第3の当月投入量）× 0.2時間

まずは解いてみよう! (制限時間 40 分)

問題(19点満点)

答案用紙 (カッコ内は適切な語句に○を付けること)

問1 中間生産物Aの原価標準

円 /kg

問2 購入原料価格差異

円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)

問3 原料配合差異

円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)

問4 原料歩留差異

円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)

問5

労 働 賃 率 差 異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
労 働 能 率 差 異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
労 働 歩 留 差 異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)

問6

予 算 差 異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
能 率 差 異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
不 働 能 力 差 異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
歩 留 差 異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)

ステップアップ問題

Stage 1 原価標準

問題 1

答案用紙

問 0

中間生産物 A 9 kg の標準原価	円
--------------------	---



A を 9 kg 製造するには原料 10 kg と
作業時間 2 時間が必要

問 1

中間生産物 A の原価標準 (1 kg あたりの標準原価)	円
----------------------------------	---



9 kg の標準原価 ÷ 9

Stage 2 直接材料費の数量差異の細分析 (歩留差異と配合差異)

問題 2

→ ここまで解ければ、必要最低ラインをクリア！

答案用紙

(カッコ内は適切な語句に○を付けること)

問 2

原料 X の購入原料価格差異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
----------------	------------------------



購入量を用いて計算

問 3

原料 X の原料配合差異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
--------------	------------------------



@ 600 円 × (? - 実際消費量)

問 4

原料 X の原料歩留差異	円 (有 利 差 異、 不 利 差 異)
--------------	------------------------



@ 600 円 × (標準消費量 - ?)

Stage 3 直接労務費の作業時間差異の細分析（歩留差異と能率差異）

問題3 → ここまで解ければ、合格確実！

答案用紙 （カッコ内は適切な語句に○を付けること）

問5

労働賃率差異	円（有利差異、不利差異）	
労働能率差異	円（有利差異、不利差異）	☞ @ 2,700 円 × （？－実際時間）
労働歩留差異	円（有利差異、不利差異）	☞ @ 2,700 円 × （標準時間－？）

問6

予算差異	円（有利差異、不利差異）	
能率差異	円（有利差異、不利差異）	☞ @ 1,800 円 × （？－実際時間）
不働能力差異	円（有利差異、不利差異）	☞ 操業度差異 @ 1,000 円 × （実際時間－正常時間）
歩留差異	円（有利差異、不利差異）	☞ @ 1,800 円 × （標準時間－？）

テーマ2 総合原価計算

テーマ2-1 生産データの整理から仕掛品勘定の記入まで (第137回工業簿記 第2問)

まずは解いてみよう! (制限時間 40 分)

問題(20点満点)

答案用紙

問1

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 ()	製 品 ()	
直接材料費 ()	月末仕掛品 ()	
加工費 ()		
()		()

問2

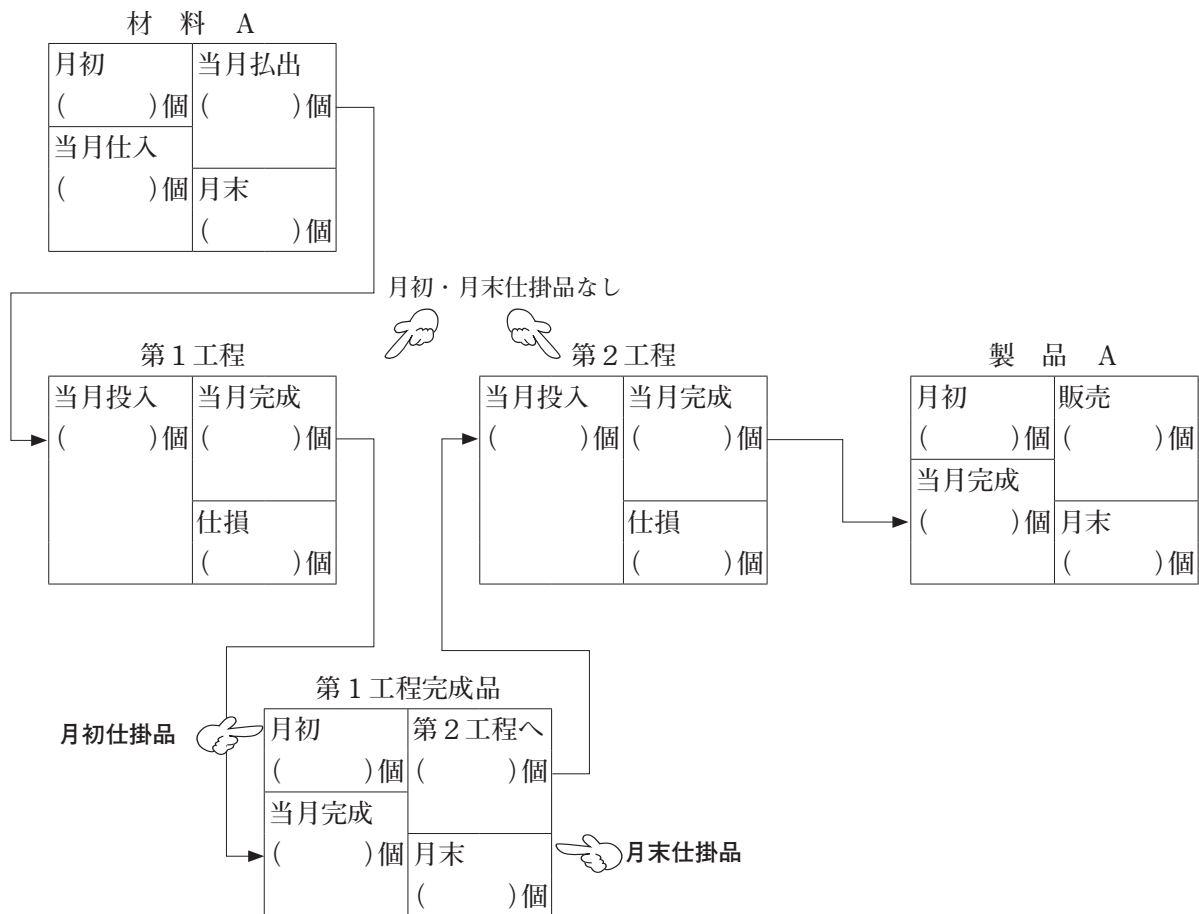
製 品 A	製 品 B
円	円

ステップアップ問題

Stage 1 生産データの整理

問題 1

答案用紙



Stage 2 仕掛品勘定の記入

問題2 → ここまで解ければ、合格確実！

答案用紙

問 1

すべての工程・すべての製品について一括記帳

第1工程完成品月初在庫

仕 掛 品		(単位：円)
月初仕掛品 ()	製 品 ()	
直接材料費 ()	月末仕掛品 ()	
加工費 ()		
()	()	

正常配賦額

問 2

製 品 A	製 品 B
円	円

まずは解いてみよう! (制限時間 45 分)

問題(20点満点)

答案用紙

問1

第1工程—製品X

月初仕掛品原価		完 成 品 原 価	
原 料 費 (	)	原 料 費 (	)
加 工 費 (	)	加 工 費 (	)
当月製造費用		月末仕掛品原価	
原 料 費 (	)	原 料 費 (	)
直接労務費 (	)	加 工 費 (	)
製造間接費 (	)	仕損品 (原料)	1,800,000
(	)	(	)

問2

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

問3

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

ステップアップ問題

Stage 1 生産データと工程別の当月投入原価データの整理

問題 1

答案用紙

問0- a (< >内は、加工費についての完成品換算量を記入すること。)

・製品 X

第 1 工程	
月初 () kg < > kg	完成 20,000 kg
当月投入 () kg < > kg	仕損 () kg < > kg
	月末 () kg < > kg

第 2 工程	
月初 () kg < > kg	完成 22,000 kg
当月投入 前工程 20,000kg 当工程 4,000kg < > kg	仕損 () kg < > kg
	月末 () kg < > kg

・製品 Y

第 1 工程	
月初 () kg < > kg	完成 21,000 kg
当月投入 () kg < > kg	仕損 () kg < > kg
	月末 () kg < > kg

第 2 工程	
月初 () kg < > kg	完成 22,000 kg
当月投入 前工程 () kg 当工程 4,000kg < > kg	副産物 () kg < > kg
	仕損 () kg < > kg
	月末 () kg < > kg

問0- b

製 品 X	製 品 Y
円	円

問0- c

	製 品 X	製 品 Y
コストプール1	円	円
コストプール2	円	円

Stage 2 第1工程の計算

問題2 → ここまで解ければ、必要最低ラインをクリア！

答案用紙

第1工程の製品Xについてのみ記入

第1工程—製品X

月初仕掛品原価	完 成 品 原 価
原料費 ()	原料費 ()
加工費 ()	加工費 ()
当月製造費用	月末仕掛品原価
原料費 ()	原料費 ()
直接労務費 ()	加工費 ()
製造間接費 ()	仕損品(原料) 1,800,000
()	()
	仕損品の評価額

Stage 3 第2工程の計算

問題3 → ここまで解ければ、合格確実！

答案用紙

問2

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

問3

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

テーマ3-1 フル稼働時の製品選択 (第132回原価計算第2問)

まずは解いてみよう! (制限時間 10 分)

問題(4点満点)

答案用紙

製品Aの製造を減らして、製品Bを100個製造販売することは、
製品Aのみを製造販売するより、()円 (有利 不利)。
いずれかを○で囲みなさい。

ステップアップ問題

Stage 1 意思決定の目的

問1 この意思決定は、月間の製品の製造販売について2つの代替案を比較検討するものである。次のア～エのうち、代替案の組合せとして正しいものを選びなさい。

ア

- 製品Bのみを100個製造販売する案
- 製品Aのみを1,000個製造販売する案

イ

- 製品Aを1,000個、製品Bを100個それぞれ製造販売する案
- 製品Aのみを1,000個製造販売する案

ウ

- 製品Aを800個、製品Bを100個それぞれ製造販売する案
- 製品Aのみを1,000個製造販売する案

エ

- 製品Aを950個、製品Bを100個それぞれ製造販売する案
- 製品Aのみを1,000個製造販売する案

! 現在は、製品Aを1,000個製造して、フル稼働です。

製品Bを製造するにしても、フル稼働を維持することが最低条件です。

Stage 2 差額収益・差額原価

答案用紙

	第 1 案	第 2 案	
製品 A の貢献利益	() 円	() 円	 1 個当たり貢献利益 1,000 円
製品 B の貢献利益	() 円	() 円	 1 個当たり貢献利益 600 円
合計	() 円	() 円	

(注) 第 1 案：製品 A の製造を減らして、製品 B を 100 個製造販売する案

第 2 案：製品 A のみを製造販売する案

Stage 3 有利な代替案の選択

答案用紙

製品 A の製造を減らして、製品 B を 100 個製造販売することは、() 円
(有利 不利) である。

※有利または不利については、いずれかを○で囲みなさい。

テーマ 3-2 生産能力を踏まえた注文引受可否の意思決定 (第 168 回原価計算第 2 問 改題)

まずは解いてみよう! (制限時間 20 分)

問題(15 点満点)

答案用紙

(1)	円 (有利 不利)
(2)	円 (有利 不利)
(3)	円 (有利 不利)
	注文履行数量 個

(有利 不利) はいずれか適切な方を○で囲むこと。

ステップアップ問題

Stage 1 意思決定の目的

答案用紙

問 1

- 4,000 個分の注文を () 案
4,000 個分の注文を () 案

簡単すぎるかもしれませんが、この確認は非常に重要です。

生産能力に関する資料が示された意思決定会計の問題では、言われなくても生産能力にどれくらい余裕があるかを確認しましょう。

問 2

余剰生産能力で対応可能な臨時注文は 1 ヶ月間で _____ 個分までである。

Stage 2 差額収益・差額原価

問題 2

答案用紙

問 3

問 4

Stage 3 有利な代替案の選択

問題 3

答案用紙

問 5

(1)	円 (有利 不利)
(2)	円 (有利 不利)

(有利 不利) はいずれか適切な方を○で囲むこと。

問 6

注文履行数量	円 (有利 不利)
個	

(有利 不利) はいずれか適切な方を○で囲むこと。

まずは解いてみよう! (制限時間 30 分)

問題(15点満点)

答案用紙

問1	1) (増加 減少) する。 2) 変化なし 1) か 2) を○で囲みなさい。 1) の場合は、増加か減少を○で囲みなさい。
問2	個増加させることができる。
問3	材料bを使うほうが 万円有利
問4	(第1案 第2案) のほうが 万円有利 第1案か第2案を○で囲みなさい。

ステップアップ問題

Stage 1 意思決定の目的

問題1 正しい文章:

Stage 2 差額収益・差額原価 & Stage 3 有利な代替案の選択

問題2 → 問2まで解ければ、必要最低ラインをクリア!

答案用紙

問1	1) (増加 減少) する。 2) 変化なし 1) か 2) を○で囲みなさい。 1) の場合は、増加か減少を○で囲みなさい。	☞ 「今後もフル操業」
問2-1	個	☞ 歩留率を用いて計算
問2-2	個増加させることができる。	☞ 材料の月間投入量は増加する?
問3	材料bを使うほうが 万円有利	

問題 3

→ ここまで解ければ、合格確実！

答案用紙

(第 1 案 第 2 案) のほうが 万円有利
第 1 案か第 2 案を○で囲みなさい。

まずは解いてみよう! (制限時間 45 分)

問題(25点満点)

答案用紙

問1

 円

問2

 円

問3

 円

問4

 円

問5

 円

問6

 円

問7

 円

ステップアップ問題

Stage 1 設備投資のタイプ

問題1

答案用紙

(ア)	新規投資 ・ 拡張投資 ・ 取替投資
(イ)	新規投資 ・ 拡張投資 ・ 取替投資



“現有設備を維持したまま”



“新設備に置き換える”

<現有設備を維持したまま新設備を導入する案（拡張投資案）の採否>

Stage 2 キャッシュ・フロー分析

問題 2

答案用紙

円  差額 = () 円 - () 円

(注) 正味の差額キャッシュ・フローがキャッシュ・アウトフローになる場合には、数字の前に△をつけること。

問題 3

→ ここまで解ければ、必要最低ラインをクリア！

答案用紙

問 2

円  差額 = () 円 - () 円

(注) 正味の差額キャッシュ・フローがキャッシュ・アウトフローになる場合には、数字の前に△をつけること。(問 3 も同様)

問 3

円  差額 = () 円 - () 円

Stage 3 正味現在価値の計算

問題 4

答案用紙

円  { (1)の現在価値 = () 円
(2)の現在価値 = () 円
(3)の現在価値 = () 円

<現有設備を新設備に置き換える案（取替投資案）の採否>

Stage 2 キャッシュ・フロー分析

問題5 → ここまで解ければ、合格ボーダーライン！

答案用紙

円

 差額＝（ ）円－（ ）円

(注) 正味の差額キャッシュ・フローがキャッシュ・アウトフローになる場合には、数字の前に△をつけること。

問題6 → ここまで解ければ、合格確実！

答案用紙

円

 差額＝（ ）円－（ ）円

(注) 正味の差額キャッシュ・フローがキャッシュ・アウトフローになる場合には、数字の前に△をつけること。

Stage3 正味現在価値の計算

問題7

答案用紙

円

 { (1)の現在価値＝（ ）円
(2)の現在価値＝（ ）円
(3)の現在価値＝（ ）円

テーマ5 費目別計算

テーマ5-1 費目別計算 (第156回工業簿記 第2問 一部改題)

まずは解いてみよう! (制限時間 20 分)

問題(10点満点)

答案用紙

問1 A材料 _____ 円

B材料 _____ 円

問2 _____ 円 (不利 ・ 有利) 差異

(注) () 内「不利」か「有利」のいずれかを○で囲みなさい。

問3 _____ 円

問4 _____ 円 (不利 ・ 有利) 差異

(注) () 内「不利」か「有利」のいずれかを○で囲みなさい。

ステップアップ問題

Stage 1 材料費・材料副費の処理方法の確認

問題1

答案用紙

問0 _____ 円



問題文の指示より、内部副費は
間接経費として処理される。

Stage 2 実際購入原価・副費配賦差異の計算

問題2

答案用紙

問1 A材料 _____ 円
B材料 _____ 円 }  購入代価+外部副費(予定配賦)

問2 A材料 _____ 円 (不利 ・ 有利) 差異
B材料 _____ 円 (不利 ・ 有利) 差異

(注) () 内「不利」か「有利」のいずれかを○で囲みなさい。

Stage 3 材料消費額・消費価格差異の計算

問題3

答案用紙

問3 _____ 円  予定消費価格×甲製品の材料消費量

問4 A材料 _____ 円 (不利 ・ 有利) 差異
B材料 _____ 円 (不利 ・ 有利) 差異

(注) () 内「不利」か「有利」のいずれかを○で囲みなさい。

まずは解いてみよう! (制限時間 30 分)

問題(14点満点)

答案用紙

問 1

仕 掛 品		(単位：千円)
前 月 繰 越	12,400	製 品 ()
材 料 ()		次 月 繰 越 ()
賃 金・給 料 ()		/
製 造 間 接 費 ()		
()		
		()

問 2

製造間接費配賦差異	千円 (借 方 差 異 、 貸 方 差 異)
() 内はいずれかを○で囲みなさい。	

ステップアップ問題

Stage 1 費目別の原価集計

問題 1

答案用紙

材 料 (単位：千円)	
前 月 繰 越 ()	直 接 材 料 費 ()
当 月 仕 入 ()	間 接 材 料 費 ()
	棚 卸 減 耗 損 ()
	次 月 繰 越 ()
()	()

→ 実際有高

賃金・給料 (単位：千円)	
当 月 支 払 ()	前 月 未 払 ?
当 月 未 払 ?	直 接 労 務 費 ()
	間 接 労 務 費 ()
()	(?)

→ 直接工の
直接作業賃金

経 費 (単位：千円)	
支 払 間 接 経 費 ()	間 接 経 費 ()
減 価 償 却 費 ()	
損 害 保 険 料 ()	
() ()	
()	()

製造間接費 (単位：千円)	
材 料 ()	
賃 金・給 料 ()	
経 費 ()	

問題 2
→
ここまで解ければ、合格ボーダーライン！

答案用紙

仕 掛 品		(単位：千円)
前 月 繰 越	12,400	製 品 ()
直接材料費  材 料 ()		次 月 繰 越 ()
直接労務費  賃 金・ 給 料 ()		
予定配賦額  製 造 間 接 費 ()		
	()	()

問題 3
→
ここまで解ければ、合格確実！

答案用紙

製造間接費配賦差異	千円 (借方差異 、 貸方差異)
	() 内はいずれかを○で囲みなさい。

製造間接費 (注)		(単位：千円)
材 料 ()	() ()	
賃 金・ 給 料 ()	() ()	
経 費 ()		
() ()		
()	()	()

(注) すべてのカッコに記入されるとは限らない。

テーマ6 予算実績差異分析

テーマ6 予算実績差異分析 (第131回原価計算)

まずは解いてみよう! (制限時間 30 分)

問題(25点満点)

答案用紙

①	千円
②	千円
③	
④	
⑤	円
⑥	
⑦	個
⑧	
⑨	千円
⑩	
⑪	
⑫	千円
⑬	千円
⑭	千円
⑮	
⑯	

ステップアップ問題

Stage 1 基礎データの整理

問題 1

答案用紙

	予 算		実 績	
	製品 X	製品 Y	製品 X	製品 Y
販売単価	@ () 円	@ () 円	@ () 円	@ () 円
変動費単価				
変動売上原価	@ () 円	@ () 円	@ () 円	@ () 円
変動販売費	@ () 円	@ () 円	@ () 円	@ () 円
1 個あたり貢献利益	@ () 円	@ () 円	@ () 円	@ () 円
貢献利益率	() %	() %	() %	() %
市場総需要量	() 個	() 個	() 個	() 個

 販売数量 ÷ 市場占有率

問題 2 → ここまで解ければ、必要最低ラインをクリア！

答案用紙

①	千円
②	千円
③	
④	
⑤	円
⑥	
⑦	個

問題 3

答案用紙

問 3

(総額分析による売上高差異の一部 ・ 純額分析による貢献利益差異の一部)

問 4

⑧	
⑨	千円
⑩	
⑪	
⑫	千円
⑬	千円
⑭	千円
⑮	
⑯	

→ ここまで解ければ、合格確定！